

きれいな水を 次の世代へ

平成23年度版 下水道特集号

平成23年8月20日発行
編集・発行／四日市市上下水道局
生活排水課
Tel. 059-354-8221
〒510-0076 四日市市堀木一丁目3番18号

下水道は私たちが使った水をきれいにするための施設です。みなさんに下水道をご利用いただくと、側溝や水路などに生活排水が流れなくなり、川や海がきれいになります。お子さんやお孫さんなど次の世代へきれいな水環境を引き継ぐために、水酸化に対するご理解とご協力をお願いします。

四日市市の下水道整備状況（平成20～22年度）

事業年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	全国（H21）
行政人口（A）	313,963人	313,890人	314,162人	12,706万人
接続可能人口（B）	216,149人	219,254人	221,566人	9,360万人
下水道普及率（B/A）	68.8%	69.9%	70.5%	73.7%
汚水衛生処理率	80.9%	83.1%	84.0%	85.7%

※ 汚水衛生処理率とは汚水（し尿、生活雑排水）を公共下水道や合併処理浄化槽などで衛生処理している人口の割合です。



下水道整備にみなさん ご協力をお願いします

四日市市における平成22年度末の下水道普及率は70.5%と、市民のみなさんの半数以上が下水道を使えるようになっていきます。

また、下水道整備とともに農業集落排水事業、コミュニティプラント事業、合併処理浄化槽設置費補助事業など、地域の特性にあった生活排水対策を進めており、これらの方法で汚水処理をしている方の割合（汚水衛生処理率）は、平成22年度末で84.0%となっています。

下水道整備には多大な費用が必要になりますが、財政状況の厳しい中効率的に工事を進める努力をしていますので、下水道工事へのご理解とご協力をお願いします。また工事が完成した区域のみな

さんは、すみやかに下水道への接続工事をさせていただきますようお願いいたします。



本紙裏面で下水道整備の 予定箇所などを確認できます

裏面の図で水色に塗られた区域は「現在下水道をお使いいただける区域」、赤色の線は「平成23年度の工事予定箇所」、黄色に塗られた区域は「平成23年度～平成24年度に下水道が使えるようになる予定の箇所」です。

ただし、工事予定箇所などは、他の地下埋設物や予算の関係で工事路線が変更されることがあります。また、お使いいただける場所として塗られている場合でも、地理的条件等によっては、実際にお使いいただくことが難しい場合もありますのでご了承ください。

下水道が整備されたら 水洗化（下水道への接続）を

下水道が整備されても、みなさんにご利用いただけないと、せっかくの施設も意味のないものとなってしまいます。

下水道をお使いいただけるように

なりましたら、浄化槽をお使いの人はすみやかに下水道への接続工事をしてください。また、くみとり便所は3年以内に水洗トイレに改造し、生活排水とあわせて下水道へつないでいただくようお願いいたします。

裏面の「供用開始予定区域図」で黄色に塗られている区域は、1～2年の間に下水道が使える予定です。この区域の人は、水洗化工事をすみやかに行えるよう宅内工事の資金を事前にご準備いただきますようお願いいたします。

四日市市内の下水道接続工事は、「四日市市公共下水道排水設備工事指定業者」（別紙のとおり）が行うよう条例で定められていますので、必ず「指定業者」にご依頼いただくようお願いいたします。

また、浄化槽から下水道へ切り替える場合、浄化槽撤去前には必ず「一般廃棄物収集運搬業者」に浄化槽内の汚水・汚泥の処理を依頼してください。無許可の業者への依頼や水路などに汚水や汚泥を排出することは法律違反となりますので行わないでください。

地震と排水設備について

東日本大震災では家屋やビルなどの地上構造物とともにライフラインなどの地下埋設物にも



大きな被害が発生しており、下水道管やマンホール、下水処理場なども壊滅的な被害を受け、現在、復旧に向けての調査が進められています。一方で、各家屋の排水設備にもダメージがおよんでいる可能性があり、下水道が復旧しても、すぐに普段どおり汚水（し尿や雑排水）を流すと、家屋内で汚水が溢れたり、漏れる恐れがあります。

ここでは、宅内排水設備で予想される被害状況とこれらの応急措置及び事前の対応策等を屋外と屋内の排水設備に分類して紹介します。まず、給水管や排水設備が損傷している恐れがあるため、水道メーターの横に付いているコック（開閉弁）を閉めて、水道水の流入を止めてください。

- 被害状況
 - 屋外排水設備
 - ・排水管の割れや接合部の脱落。（陶管やコンクリート管は、特に注意）
 - ・樹と配管の接合部の脱落。
 - ・液状化による地盤の変動によって、排水勾配が変わり円滑な排水ができない。
 - ・建物と周辺地盤の揺れの差によって、排水管が建物から屋外へ出る境界部分で配管が破断。
 - 屋内排水設備
 - ・屋外排水設備の損傷、閉塞によって、洗面やお風呂などに汚水があふれる。
 - ・便器の破損（タンクの破損等）による漏水。
 - ・排水管接合部のはずれや脱落による、汚水の漏水。
 - ・共同住宅等では浴室排水などが階下へ漏水。
- 応急措置
 - 屋外排水設備
 - ① トイレの利用や雑排水を排水する前に、上記のような被害がないか確認を行う。
 - ② 樹に鏡を入れ懐中電燈などの明

かりを反射させて配管内を照らせば、簡単に状況が確認できます。配管接合部に破損や脱落がある場合は、汚物の詰まりや漏水をなくすため、接合のやり直しや接着テープ等による補修を行う。応急措置できない場合は、使用しない。

- 屋内排水設備
 - ① 排水器具や排水管接合部のはずれや脱落の有無を確認し、損傷か所は接合のやり直しや接着テープ等による補修を行う。
 - ② 排水管は、排水器具から床下を通り屋外に出ているため、床下の排水管も上記と同様の確認・補修を行なう。
 - ③ 浴室排水などのように配管ルートが目視しにくい器具は、使用を避ける。

3. 対応策
 - 現在、新設される宅内配管は塩化ビニル管（外力に対してたわみなどの変形を起こす自在性のある可とう管）であり、地震などに対して柔軟に対応することができません。
 - また、接合部においても接着継手は接着剤によって管路部分と一体になり、ゴム輪継手は接合部が脱落しない範囲で滑動する構造になっています。しかし、陶管などのように設置後相当期間が経っている配管については、接合部で目地切れを起こしていたり、地震時に脱落することが考えられるた

め、接合部の点検や塩化ビニル管への移行をお勧めします。また、塩化ビニル管の特徴をより強化し大規模な地震にも対応できるような樹脂製の排水設備製品も市販されています。

排水設備の地震対策については、四日市市公共下水道排水設備指定業者または、生活排水課にご相談ください。

「みんなで取り組む雨に強いまちづくり」にご協力をお願いします

近年、水路の氾濫などによる浸水被害が多発しておりますが、これは「都市化が進み田畑や緑地が減少したり、屋根、舗装などの不透透面積が増えたりするなど、地中への雨水浸透量が低下している」とことと深い関係があります。

みなさまも浸水被害の防止に、ご協力をお願いします。

- ① 雨水を一時的にため、一度に水路に流れないようにしてください。（例えば、雨どいの水をバケツやタンクにため、散水に利用するなど。）
 - ② 雨水枿を浸透式にしたり、庭に木を植えるなど、雨水が地下にしみ込むようにしてください。
- 総合治水対策についてのお問い合わせは経営企画課（Tel.354-8369）までお願いします。

こんなことも「雨に強いまちづくり」に効果があります

各家庭でできる工夫

庭の土や植物も役立っています 庭にある池にも役割があります



庭に土や植物があると降った雨水が一度に流れず、自然に地面にしみ込んでいきます。

雨水を貯めて庭の水まきに



庭にある池も雨水を一旦貯める役割を持っています。



雨どいから流れ落ちる水をバケツに貯めておくと、晴れてから庭の水まきや草花への水やりなどに利用できます。

下水道工事にご理解とご協力をお願いします

下水道工事は、市街地などの道路の下に管を埋設することから、工事期間中、地域の皆さんには、交通渋滞や騒音・振動などで大変ご迷惑をおかけすることになります。上下水道局では交通安全の確保を図るとともに、騒音、振動の少ない機械を積極的に採用し、少しでもご迷惑のかからないように工事を進めていきますので、皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



- ・ 下水管を埋設するには、大がかりな工事が必要です。
- ・ 下水道工事はその大部分が市街地で行われますので、騒音や振動、交通渋滞について、万全の配慮をしています。
- ・ 工事の方法について、その地域の条件に一番適したものを採用しています。
- ・ 下水道工事に支障となるガス、水道管などの移設工事を行う場合があります。



受益者負担金にご理解をお願いします

下水道整備は、生活環境の改善や自然環境の保全を目的に、市の重点施策として取り組んでいます。

下水道は道路や公園などのように、誰もが自由に利用できるものではなく、下水道が整備された道路に面した土地の人しかご利用いただくことができません。

そのため、下水道の建設費を公費だけでまかなうと、下水道をご利用いただけない地域の人にまで負担をかけることになり、公平性が保たれなくなってしまう。

そこで、下水道整備により下水道をお使いいただけるようになった人に一度限り、下水道の建設費の一部をご負担いただき、より一層の整備促進をしようというのが「受益者負担金」の制度です。

受益者負担金は対象の土地の面積に応じてご負担いただいております。ご負担いただく時期や方法、金額等については下水道工事説明会のご案内の際に土地を所有の方に文書でご連絡させていただきます。受益者負担金についてのお問い合わせは生活排水課水酸化普及係（Tel. 354-8221）までお願いします。

各種制度のご案内

市上下水道局では、下水道整備を重点的に進める一方、皆さんに少しでも下水道をご利用いただきやすいように次のような補助や助成制度を設けています。各制度の趣旨や要件の概略を掲載しておりますが、ご利用の際には、諸条件や必要書類などの詳細について生活排水課水酸化普及係（電話354-8221）までお問い合わせください。

水洗便所改造資金あっせん利子助成制度

くみ取り便所の水洗化や浄化槽から下水道への切り替えに伴い必要な工事費の融資を金融機関にあっせんするほか、利子分を上下水道局から助成する制度です。実質無利子で融資が受けられます。（新築、増築、事業用、共同住宅などは利用できません。）

らくらく水洗化積立

下水道への接続工事費用若しくは、その一部に当てるための資金を事前に積立貯金をしていただき、速やかに接続工事を行なった方に奨励金を交付する制度です。



共同住宅排水管設置費補助制度

多くの入居者が生活する共同住宅は排水量が多く、周囲の環境への影響が大きいことから早期に下水道への接続を進めていただくために宅内排水設備工事費の一部を補助する制度です。



私道への公共下水道布設制度

私道への水洗化の普及促進を図ることを目的として私道の全ての土地所有者の同意がある場合、一定の条件を満たしていれば市の負担で公共下水道を布設する制度です。

私道への共同排水管設置費補助制度

上記の制度をご利用いただける条件を満たさない場合にも、皆さんが自己負担で私道に排水管を埋設する際に、工事費の一部を補助する制度があります。

イベントのお知らせ



「生活排水相談会」開催のご案内

「下水道工事が始まるので汚水ますの位置を決めるように聞いたが、どこにしたら良いのか分からない」。また、「下水道への接続を考えているが、どうすればいいか分からない」ということはありませんか。

汚水ますの位置を提案したり、宅内工事に関するご質問にお答えするため、上下水道局職員による無料相談会を開催します。

下水道PRのため、風船や粗品の

配布などもありますので、是非みなさまでお立ち寄りください。

〔第1回相談会〕
日時：9月25日（日）
午前9時～午後6時まで
場所：日永カヨー 1階
中央広場前

〔第2回相談会〕
日時：10月2日（日）
午前9時～午後6時まで
場所：イオン四日市尾平店 1階
「コムサ・イズム」横

「第9回下水道普及促進ポスターコンクール」作品募集

下水道は、豊かで快適な生活のため欠かせない公共施設です。上下水道局では、下水道事業への関心や理解

を深めることを目的にポスターコンクールを実施しています。

詳細は下記のとおりですのでご応募ください。

●テーマ／下水道事業に関すること全般

●対象／市内小学校の4年生から6年生まで

●作品の提出は、2学期の始業日に各小学校へご提出ください。

●作品展示／最優秀賞、優秀賞及び佳作の計10点を次のとおり掲示〔日永カヨー1階 中央広場前〕

9月16日（金）～25日（日）

〔イオン四日市尾平店1階 「コムサ・イズム」横〕

9月26日（月）～10月2日（日）

※最優秀作品は下水道事業のパンフレットに約1年間掲載します。

●応募事項／募集規定については、各小学校または上下水道局生活排水課水酸化普及係（Tel.354-8221）までお問い合わせください。

昨年開催第8回下水道普及促進ポスターコンクール優秀作品

（学年は昨年度時点のものです。）

最優秀賞



川島小学校6年 高田陸央さん

優秀賞



八郷小学校6年 中川秀美さん

優秀賞



羽津小学校5年 園田藍子さん

—お知らせ—

●下水道を利用していただくには、工事を行う前に届出が必要です。

新築や水洗化工事（排水設備工事）をするときは、お客さんから指定業者を通じ工事を行う前に排水設備工事の届出が必要となります。

指定業者でない者が排水設備工事を行うことや、無届で排水設備工事を行うことは条例違反となりますので行わないでください。

●アンケート調査にご協力をお願いします。

上下水道局では、下水道を利用し住み良い環境をつくるために、まだ下水道を使用していただけていない家屋を対象に各戸を訪問し利用状況の調査を行い、利用していただくようお願いしております。調査には協力をお願いします。